

				予算に関する説明書ページ数		P103		
大事業	75	参画・協働・行財政		担当部署		農業委員会		
中事業	40	行政経営の推進		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	86	農業委員会費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費	
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01	農業委員会費	
当初予算額		A		20,414,000 円		目的	地域農業の構造改革の推進。担い手対策。実態に応じた農業振興対策を行う。	
財源内訳	国・県支出金		県	759,000 円				
	地方債			0 円				
	その他		諸収入	704,000 円				
	一般財源			18,951,000 円				
人件費コスト		B	3.0人役	24,159,000 円		総事業費	A+B	44,573,000 円
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【農業委員会運営事務】 19,762,000円 759,000円 0円 52,000円 18,951,000円</p> <p>定例総会（毎月）や、必要に応じて運営・特別委員会を適宜開催する。  「農地集積・集約化対策事業」を活用し、農地利用状況の調査、農家台帳の整理、農業委員の先進地視察研修や事務局職員の実務研修等を積極的に実施する。  農地の売買や転用等についての審査業務、農業者の公的代表機関と集落の意見を集約し、地域農業振興の推進、構造改革に取り組む。  ●農業委員 37名</p> <p>【農業者年金運営事務】 652,000円 0円 0円 652,000円 0円</p> <p>農業者年金の加入推進・年金の諸手続きについて、独立行政法人から業務委託を受けて行う。</p>								

				予算に関する説明書ページ数		P103		
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課		
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	13	農業総務費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費	
事業進捗度(年度末目標)		—			目	02	農業総務費	
当初予算額		A		5,527,000 円		目的	各種団体、協議会等との連絡調整及び情報収集を行う。	
財源内訳	国・県支出金		県	128,000 円				
	地方債			0 円				
	その他		使用料	202,000 円				
	一般財源			5,197,000 円				
人件費コスト		B	3.0人役	24,159,000 円		総事業費	A+B	29,686,000 円
<p>各種協議会への負担金、簡易排水償還負担金の支払いや、制度資金の利子補給等を行う。</p>								

大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	16	農業振興費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 農業振興費
当初予算額 A		104,565,000 円		目的	農業関係機関、団体との連携によって推進体制の整備を行い、集落組織、認定農業者及び新規就農者を将来に向けた地域の農業担い手として位置づけ、生産性の向上及び農産物の生産振興を行う。
財源内訳	国・県支出金	国	75,191,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入	1,563,000 円		
	一般財源		27,811,000 円		
人件費コスト B	3.5人役	28,185,500 円	総事業費 A+B	132,750,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【安来農林振興協議会負担金】	11,858,000円	0円	0円	0円	11,858,000円
----------------	-------------	----	----	----	-------------

安来市農業の維持及び発展のため、関係機関が一体となって急激に変化する農林業情勢に対応しつつ、必要な取り組みを実践的に行う。

◎主な事業

①新規就農者支援事業    ②集落営農組織推進・支援事業    ③認定農業者育成・支援事業  
 ④担い手サポーター対策推進事業    ⑤担い手全般支援事業

【農業用廃プラスチック適正処理負担金】	550,000円	0円	0円	0円	550,000円
---------------------	----------	----	----	----	----------

農業用廃プラスチックの排出量は、施設園芸等の普及により増大しており、健全な生産環境の保全を図るため廃プラスチックの処理について、関係機関が連携協力して適正処理を推進する。

【新農林水産振興がんばる地域応援総合事業】	2,239,000円	2,239,000円	0円	0円	0円
-----------------------	------------	------------	----	----	----

①安来地域プロジェクトの達成のために行う事業に対して支援を行う。  
 ②新規就農者が就農に向けて行う施設整備に対して支援を行う。

事業名	事業費	県補助金
① 地域提案戦略支援	1,200,000	400,000
② 新規就農総合支援	5,524,000	1,839,000
合計	6,724,000	2,239,000

【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金】	41,452,000円	41,452,000円	0円	0円	0円
----------------------	-------------	-------------	----	----	----

安来地区農業活性化計画に基づき、農業協同組合が行うリース方式の園芸施設整備に要する経費に対し補助金を交付する。  
 補助率：国1/2、事業費：83,485,480円（うち補助金額41,452,000円）ハウス整備棟数：22棟



【農地中間管理事業】	33,579,000円	31,500,000円	0円	1,524,000円	555,000円
------------	-------------	-------------	----	------------	----------

農地中間管理機構からの業務を受託し、農地の集団化、経営規模の拡大、農業への新規参入を促進することにより、農業経営の安定化を図る。

【地域おこし協力隊事業】 14,887,000円 0円 0円 39,000円 14,848,000円

地域おこし協力隊員を募集し、やすぎ農業サポートセンター支援及び農業活性化支援を実施し、協力隊員による地域課題の解決に向けた地域おこし活動を行う。



成果指標	目標値
荒廃農地（A分類）面積（ha）	63
集落営農組織数（組織）	51
認定農業者数（人）	107

大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	新規就農円滑化対策事業費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 農業振興費
当初予算額 A		58,589,000 円		目的	農業後継者の高齢化・担い手不足などの課題解消のために、新規就農者を育成する。
財源内訳	国・県支出金	国	11,940,000 円		
	地方債	過疎	34,000,000 円		
	その他	使用料	531,000 円		
	一般財源		12,118,000 円		
人件費コスト B	1.0人役	8,053,000 円	総事業費 A+B	66,642,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【新規就農研修事業】	264,000円	0円	0円	264,000円	0円
------------	----------	----	----	----------	----

安来市新規就農研修制度における研修支援を行う。また、就農希望者等を対象に短期間農家体験を行い、就農に対する興味を深めてもらい新規就農研修へ誘導する。

【新規就農研修滞在施設維持管理事業】	267,000円	0円	0円	267,000円	0円
--------------------	----------	----	----	----------	----

UIターンによる就農希望者等を対象に1年間、指導農業士の農場で、農業の実地研修を行う。また、必要な農業技術や農業経営を習得するための実地研修期間中の専用住宅を維持管理し、担い手の確保育成を図る。



【新規就農者総合対策事業費補助金】	2,190,000円	2,190,000円	0円	0円	0円
-------------------	------------	------------	----	----	----

市の就農モデルに基づいて兼業により農業を開始するUIターン者に対して、研修経費及び定住・就農後の運転資金等の助成を行う。また、国の青年就農給付金の給付対象が45歳未満であるため、就農時年齢45歳以上の者に対して就農給付金の給付を行う。

- 就農前研修経費助成事業（県10/10） 12万円/月×12ヶ月×1=144万円
- 就農給付金事業（県10/10） 75万円/年×1名=75万円
- ※就農時年齢45歳以上

【青年就農給付金事業費補助金】	9,750,000円	9,750,000円	0円	0円	0円
-----------------	------------	------------	----	----	----

就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年を給付する。

- 経営開始型（国10/10） 夫婦就農 225万円/年×1組=225万円
- ※就農時年齢45歳未満 その他 150万円/年×5人=750万円

【就農・定住パッケージ事業】	46,118,000円	0円	34,000,000円	0円	12,118,000円
----------------	-------------	----	-------------	----	-------------

UIターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、就農者向けに定住住宅を整備する。

成果指標	目標値
新規就農者数累計（人）	13

大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	22	中山間地域等直接支払事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	03	農業振興費
当初予算額 A			149,368,000 円		目的	中山間地域の農業がもたらす多面的機能の維持を図るため、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するため、国・県・市による支援を行う。	
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	111,152,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	8,000 円				
	一般財源		38,208,000 円				
人件費コスト B		1.5人役	12,079,500 円		総事業費 A+B	161,447,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【交付金交付事業】	146,297,000円	109,722,000円	0円	0円	36,575,000円
【推進事業】	3,071,000円	1,430,000円	0円	8,000円	1,633,000円

平成12年度に創設された国の制度。法制化のもとで平成27年度より新たな第4期対策がスタート。市が認定した共同活動等を行う集落等に対して、一定の基準のもとに交付金を交付する。

●要件等

- ・対象地域 地域振興5法指定地域
- ・対象農用地 農振法に定める農用地区域内に存する農用地で、急傾斜及び緩傾斜の一団の農用地。
- ・傾斜要件及び交付単価

区分	田	畑	備考
急傾斜	1/20以上	15度以上	農業生産活動等の体制整備に取り組む場合のみ左の10割、基礎的な取り組みのみを行う場合は左の8割の交付単価とする。
	21,000円/10a	11,500円/10a	
緩傾斜	1/100以上1/20未満	8度以上15度未満	
	8,000円/10a	3,500円/10a	

●平成28年度見込み

- ・農用地面積及び交付額

区分	田		畑		計	
急傾斜農用地	6,081,768㎡	123,650,919円	17,552㎡	197,018円	6,099,320㎡	123,847,937円
緩傾斜農用地	1,917,150㎡	19,751,511円	40,934㎡	141,726円	1,958,084㎡	19,893,237円
加算措置					608,227㎡	2,555,757円
計	7,998,918㎡	143,402,430円	58,486㎡	338,744円	8,665,631㎡	146,296,931円

- ・対象協定数

地区	協定数		
	内10割	内8割	
広瀬地区	59	47	12
伯太地区	35	20	15
安来地区	2	2	0
集落協定計	96	69	27



大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	経営所得安定対策直接支払推進事業費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	03 農業振興費
当初予算額 A			18,363,000 円		目的	関係機関との連携により、米の需給調整及び経営所得安定対策直接支払推進事業の円滑な推進を図る。
財源内訳	国・県支出金	国 県	13,363,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		5,000,000 円			
人件費コスト B		0.3人役	2,415,900 円		総事業費 A+B	20,778,900 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【需給調整円滑化推進事業】	1,302,000円	1,302,000円	0円	0円	0円
【経営所得安定対策直接支払推進事業】	17,061,000円	12,061,000円	0円	0円	5,000,000円

米の生産調整及び経営所得安定対策直接支払推進事業の着実な実施に向けて、集落間の配分調整、経営所得安定対策直接支払推進事業の申請事務、達成確認等を行う安来地域農業再生協議会に対して交付金等の交付を行うもの。

大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	28	有害鳥獣駆除事業費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 農業振興費
当初予算額 A		14,605,000 円		目的	鳥獣による農作物等への被害防止対策と、有害鳥獣の捕獲を行い、被害の軽減を図る。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入	12,000 円		
	一般財源	14,593,000 円			
人件費コスト B	0.7人役	5,637,100 円	総事業費 A+B	20,242,100 円	

【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農作物獣被害防止対策事業】 有害鳥獣から農作物の被害を防止する為に、施設を設置した者に対し、資材購入費の一部を補助する。	2,450,000円	0円	0円	3,000円	2,447,000円
【有害鳥獣捕獲事業】 農作物等に多大な被害を及ぼしている有害鳥獣の捕獲と農作物等への被害防止を行う事に対し補助を行う。 (有害鳥獣捕獲委託料 他)	9,434,000円	0円	0円	0円	9,434,000円
【鳥獣死骸処理事業】 野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応にかかる、野生鳥獣の死骸の回収・処分について業務委託を行う。	500,000円	0円	0円	0円	500,000円
【その他事業】 有害鳥獣駆除並びに有害鳥獣による農作物被害防止に係る業務の補助を行なう。	2,221,000円	0円	0円	9,000円	2,212,000円

成果指標	目標値
有害鳥獣(イノシシ) 駆除数(頭)	675



大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課		
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	31	環境保全型農業直接支払事業費		款	06 農林水産業費	
事業開始年度		平成28年度		項	01 農業費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 農業振興費	
当初予算額 A		7,336,000 円		目的	環境保全に効果の高い営農活動を推進し、農業分野において地球温暖化防止や生物多様性に貢献する。	
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	5,487,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		1,849,000 円			
人件費コスト B	0.1人役	805,300 円	総事業費 A+B	8,141,300 円		

【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【環境保全型農業直接支払事業】	7,336,000円	5,487,000円	0円	0円	1,849,000円

平成23年度に始まった国の制度。平成27年より法制化し、環境保全の効果を高めるため対象が個人農家から農業者グループに変更された。支援の対象となる取組内容及び面積に応じて交付金を交付する。

- 支援対象者（販売を目的として生産を行う）
  - ①農業者の組織する団体
  - ②エコファーマー認定または特別栽培米認証等を受けていること
  - ③農業環境規範に基づく点検を行っていること
- 支援対象の取組（化学肥料、化学合成農薬の使用を5割以上低減の取組とセット）
  - ①緑肥の作付
  - ②有機農業（化学肥料、農薬を使用しない農業）
  - ③炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用
  - ④地域特認取組（島根県では冬期湛水とリビングマルチ）

○交付単価（市1/4、県1/4、国1/2）

支援対象取組	交付単価（10a当たり）
緑肥の作付	8,000円
有機農業	8,000円
有機農業（そば等雑穀・飼料作物）	3,000円
炭素貯留効果の高い肥料の水質保全に資する施用	4,400円
地域特認取組（冬期湛水）	8,000円

○複数の取組を行うことも可能（2取組まで）

〈例〉

平成28年10月 炭素貯留効果の高い肥料の施用＋平成28年12月～平成29年2月 冬期湛水



成果指標	目標値
環境直払対象農地面積 (ha)	109



大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	34	畜産業費		款 06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項 01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目 04 畜産業費
当初予算額 A		7,730,000 円	目的	畜産振興対策事業や耕畜連携稲わら集草事業等によりブランド化を推進するとともに畜産経営対策を行い、もって畜産振興を図る。
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	7,730,000 円		
人件費コスト B	0.7人役	5,637,100 円	総事業費 A+B	13,367,100 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【島根県畜産共進会出品奨励費】	180,000円	0円	0円	0円	180,000円
-----------------	----------	----	----	----	----------

畜産共進会により家畜改良の成果の把握、問題点の把握、生産体制の強化、産肉能力と種牛性の検討等の改良面を図るとともに、消費者への理解、PRにも努める。

- ・県種畜共進会（肉用種牛・乳用種牛） 10,000円/1頭 × 12頭
- ・県子牛共進会（肉用種牛） 10,000円/1頭 × 6頭

【家畜衛生事業（畜舎消毒）負担金】	350,000円	0円	0円	0円	350,000円
-------------------	----------	----	----	----	----------

畜舎消毒を実施し、家畜の損害防止及び地域の環境衛生を図る。

【畜産振興対策事業補助金】	4,000,000円	0円	0円	0円	4,000,000円
---------------	------------	----	----	----	------------

畜産農家の高齢化や担い手不足、産地間競争の激化・飼料価格の高騰等により生産状況は厳しさを増しており、補助金メニューを一新し、畜産農家の生産基盤を強化するとともに「やすぎ和牛」「やすぎホルスタイン」のブランド化を一層図る。

事業名	事業内容	補助内容
優良牛保留・導入事業	優良な繁殖雌牛を保留・導入する経費補助	100千円/頭以内
優良牛選抜検定事業	やすぎブランド牛を選抜・確保するため組織的な血液検査等に係る経費補助	2,000円/頭以内
優秀精液導入事業	ブランド力を向上させるため優良な精液を導入する際の経費補助	7,500円/頭以内
生産団体育成事業	和牛部会・酪農部会等の生産団体がブランド化の為に技術力・生産力向上を図る活動や研修会への経費補助	加入する生産者1名あたり10千円上限 (1団体上限200千円)

【耕畜連携稲わら集草事業補助金】	2,900,000円	0円	0円	0円	2,900,000円
------------------	------------	----	----	----	------------

飼料価格が高騰する畜産業の餌わら確保対策のため、稲わらを集草できる組織に対して、10a当り2,000円の補助を行う。

【全国和牛能力共進会負担金】	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
----------------	----------	----	----	----	----------

安来地区出品対策協議会を立ち上げ、関係機関及び団体と連携した支援を開始する。

成果指標	目標値
肉用牛飼育頭数（頭）	1,350

大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	農地費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05 農地費
当初予算額 A			66,310,000 円		目的	生産性の高い農業条件整備を図る。
財源内訳	国・県支出金	県55%	550,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		65,760,000 円			
人件費コスト B		1.0人役	8,053,000 円		総事業費 A+B	74,363,000 円

農業生産基盤の整備及び施設（水利等）の維持修繕を図る。  
 各種土地改良関係負担金、農業基盤整備促進事業等の補助嵩上げ(10%) 及び農林漁業資金元利償還金を支出する。

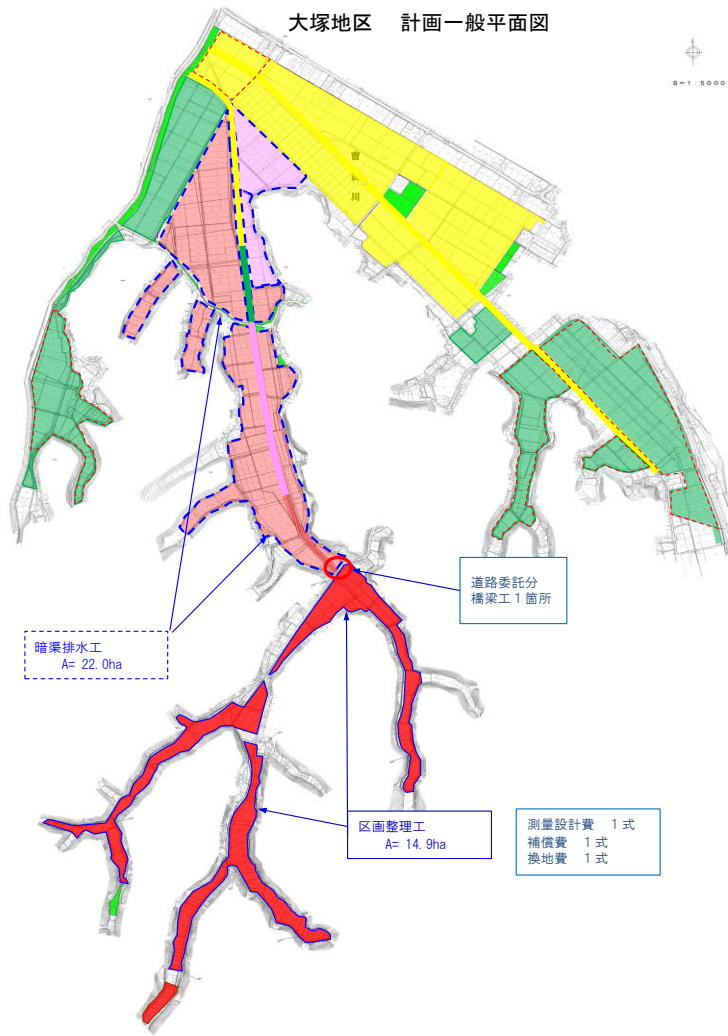
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県事業負担金費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	05 農地費
当初予算額		A		175,471,000 円		目的 農業生産基盤の整備を推進するとともに組織的農業体系の構築を図る。
財源内訳	国・県支出金		県	70,121,000 円		
	地方債		合併過疎	104,900,000 円		
	その他			0 円		
	一般財源			450,000 円		
人件費コスト		B	2.5人役	20,132,500 円		総事業費 A+B
						195,603,500 円

生産コストの低減や流通体制の整備、地域農業の活性化を目的に、県営事業により農業生産基盤整備を行う。

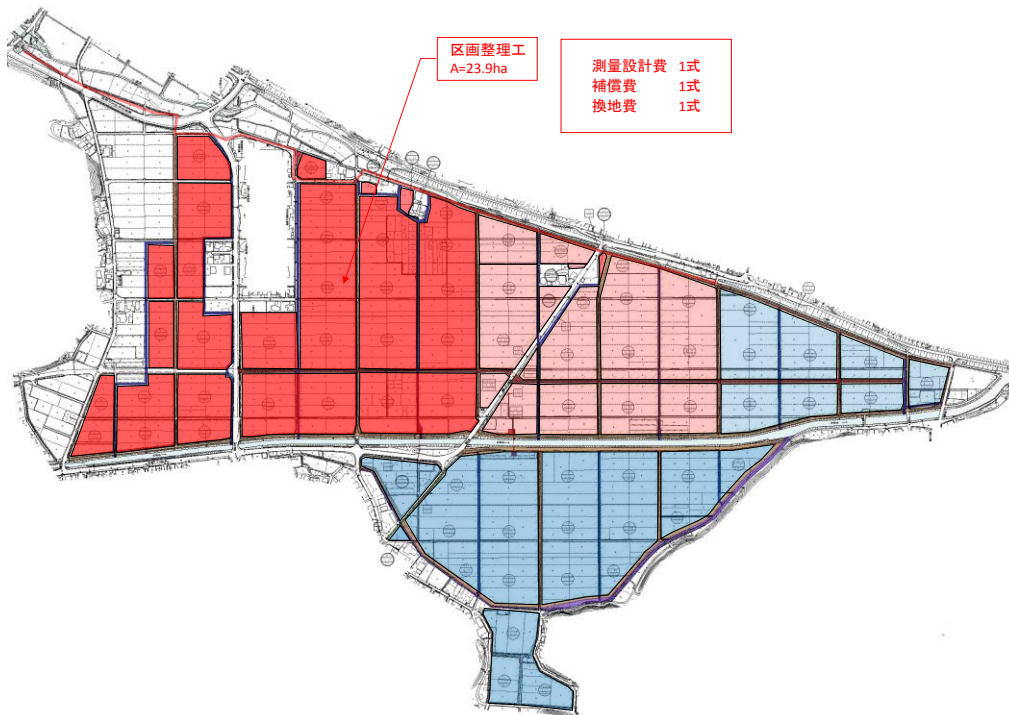
- 大塚地区経営体育成基盤整備事業負担金 60,000,000円  
 事業概要 区画整理工14.9ha 暗渠排水22ha  
 測量設計、補償、換地費1式
  - 大塚地区経営体育成基盤整備事業（委託分）負担金 7,350,000円  
 事業概要 橋梁工1箇所
  - 安田地区経営体育成基盤整備事業負担金 35,000,000円  
 事業概要 区画整理工23.9ha 測量設計、補償、換地費1式
  - 能義第二地区農業経営高度化促進事業負担金 70,121,000円  
 事業概要 農地集積による促進費
  - 大郷地区農地整備事業（基幹農道整備）負担金 3,000,000円  
 事業概要 測量設計1式
- 
- 計 175,471,000円



大塚地区 計画一般平面図



安田地区 計画一般平面図



				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	43	農道維持費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05	農地費
当初予算額 A		6,865,000 円		目的	幹線農道の維持管理を図る。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	200,000 円				
	一般財源		6,665,000 円				
人件費コスト B	0.3人役	2,415,900 円	総事業費 A+B	9,280,900 円			
<p>交通体系に即した農道維持により地域社会の利便性向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安能農道、笹刈農道ほか</li> </ul>							

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	46	農村公園管理費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05	農地費
当初予算額 A		2,184,000 円		目的	地域交流拠点施設を整備することにより、市民の憩いの場としての利用価値を高める。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	671,000 円				
	一般財源		1,513,000 円				
人件費コスト B	0.2人役	1,610,600 円	総事業費 A+B	3,794,600 円			
<p>出雲織・のき白鳥の里及びなかうみ農村公園の維持管理、施設整備を行う。</p>							



				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	49	国営造成施設管理体制整備促進事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	05	農地費
当初予算額 A		4,464,000 円		目的	営農者の維持管理費の負担軽減を図り営農意欲を高める。		
財源内訳	国・県支出金	県	3,318,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,146,000 円				
人件費コスト B	0.3人役	2,415,900 円	総事業費 A+B	6,879,900 円			
補助事業を活用し、中海干拓地安来工区で設置された基幹施設（排水機場等）の維持管理費の負担軽減を図る。							

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	52	土地改良事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	05	農地費
当初予算額 A		7,000,000 円		目的	農業用施設の整備により施設管理の省力化と生産性の向上を図る。		
財源内訳	国・県支出金	県	6,790,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		210,000 円				
人件費コスト B	0.4人役	3,221,200 円	総事業費 A+B	10,221,200 円			
<p>計画的に農業施設の整備、改善を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） <ul style="list-style-type: none"> <li>・掛岩水門実施設計業務</li> </ul> </li> </ul>							
				<p>全景（下流より）</p> 			

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	飯梨川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05	農地費
当初予算額 A		2,919,000 円		目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により安定的な用水の供給を図る。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,919,000 円				
人件費コスト B	0.3人役	2,415,900 円	総事業費 A+B	5,334,900 円			
飯梨川沿岸の農業水利施設（水路、ポンプ、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行う。							

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		下水道課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	58	特別会計繰出金費（農業集落排水事業）			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05	農地費
当初予算額 A		325,849,000 円		目的	特別会計繰出金費（農業集落排水事業）		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		325,849,000 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	325,849,000 円			
特別会計繰出金費（農業集落排水事業）							

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		下水道課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	61	特別会計繰出金費（簡易排水事業）			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05	農地費
当初予算額 A		4,527,000 円		目的	特別会計繰出金費（簡易排水事業）		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,527,000 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	4,527,000 円			
特別会計繰出金費（簡易排水事業）							



				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		下水道課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	64	特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度（年度末目標）		—			目	05	農地費
当初予算額 A		7,401,000 円		目的	特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		7,401,000 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B		7,401,000 円		
特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）							

				予算に関する説明書ページ数		P107	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	67	伯太川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01	農業費
事業進捗度（年度末目標）		—			目	05	農地費
当初予算額 A		695,000 円		目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により安定的な用水の供給を図る。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		695,000 円				
人件費コスト B	0.2人役	1,610,600 円	総事業費 A+B		2,305,600 円		
伯太川沿岸の農業水利施設（水路、頭首工、樋門、ため池等）の修繕、維持管理を行う。							

大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	多面的機能支払交付金事業費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	01 農業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	05 農地費
当初予算額		A		163,044,000 円		目的 地域共同による農用地、農業用施設等の地域資源及び農村環境の保全並びに農業用施設等の長寿命化を図る。
財源内訳	国・県支出金	国	121,349,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	7,000 円			
	一般財源		41,688,000 円			
人件費コスト		B	2.0人役	16,106,000 円	総事業費 A+B	179,150,000 円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域共同による農地・農業用施設等の保全活動や地域資源の適切な保全管理のための推進活動に加え、農地周りの農業用排水路等の長寿命化のための更新や多面的機能の増進を図るための取組に対して支援する。

●H27年度の実施状況

- 協定組織数 : 98組織 (2,205 ha)
- ・農地維持支払の実施 : 89組織 (2,129 ha)
- ・資源向上支払(共同活動)の実施 : 69組織 (1,863 ha)
- ・資源向上支払(長寿命化)の実施 : 56組織 (1,340 ha)

●予算内訳

- ・交付金事業費 : 159,467,000 円
  - ・地域協議会推進費 : 1,200,000 円
  - ・市町村事業推進費 : 1,757,000 円
  - ・事務費 : 620,000 円
- 合 計 163,044,000 円

●交付金単価 (10aあたり)

地目	①農地維持支払	②資源向上支払(共同活動)		③資源向上支払(長寿命化)
		100%単価	75%単価	
田	3,000 円	2,400 円	1,800 円	4,400 円
畑	2,000 円	1,440 円	1,080 円	2,000 円

※②について、③を同時に実施又は②を5年以上実施している場合には、75%単価となる。

●交付金の構成

多面的機能支払交付金

農地維持支払	資源向上支払	
	地域資源の質的向上を図る共同活動	施設の長寿命化のため活動
  <p>・地域資源(農用地、水路、農道等)の基礎的な保全管理活動(草刈り、泥上げ、砂利の補充等)。                      ・地域資源の適切な保全管理のための推進活動(地域の体制や管理方法について話し合い等を行う。)</p>	  <p>・施設(農用地、農業用施設)の軽微な補修及び農村環境の保全活動(施設への植栽等)</p>	  <p>・農業用施設の長寿命化のための補修、更新等を行う活動。</p>

大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	73	林業振興費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項	02 林業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 林業振興費
当初予算額 A		18,212,000 円	目的	地域の特性にあわせた施策の実施により地域林業の振興を図る。	
財源内訳	国・県支出金	県		3,240,000 円	
	地方債			0 円	
	その他	諸収入		83,000 円	
	一般財源	14,889,000 円			
人件費コスト B	0.5人役	4,026,500 円	総事業費 A+B	22,238,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【作業道補修改良事業】	1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円
-------------	------------	----	----	----	------------

既設作業道を補修改良し森林施業の推進と森林資源の利用を促進する。

【みどりの担い手確保緊急対策事業】	3,000,000円	0円	0円	0円	3,000,000円
-------------------	------------	----	----	----	------------

林業労働者の担い手確保のため、作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業等のメニューに合わせ、補助金を交付する。

成果指標	目標値
新規林業従事者数累計 (人)	5

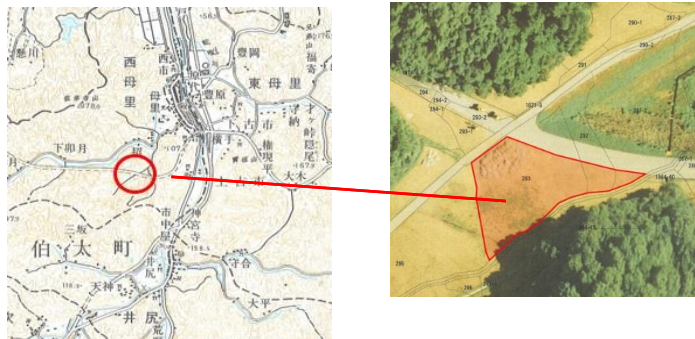
【林業活性化事業】	4,000,000円	0円	0円	0円	4,000,000円
-----------	------------	----	----	----	------------

市産木材の生産量を増やすとともに、木質燃料の生産を推進し、林業の活性化を図るため、木材の搬出経費についての補助金を交付する。

【中間土場整備事業】	8,000,000円	3,240,000円	0円	0円	4,760,000円
------------	------------	------------	----	----	------------

山から切り出した原木の適切な仕分・積み替えにより、効率的な出荷体制構築とCD材のバイオマス利用の促進を図る為、中間土場を整備する。

造成費 1,600㎡ 8,000千円 (内県補助3,240千円、一般財源4,760千円)



【特用林産物振興事業】	900,000円	0円	0円	0円	900,000円
-------------	----------	----	----	----	----------

県の「しいたけ生産向上プロジェクト」に参画し、県・松江市・安来市・JAしまね及び生産者団体が連携して生産者確保対策や生産条件の改善を図り、生産量拡大と品質向上を目指す。これに伴いしいたけ原木・種駒購入に対し支援を行う。

支援内容：しいたけ原木・種駒購入に係る経費の1/3以内 (100円未満切り捨て)

【その他事業】	1,312,000円	0円	0円	83,000円	1,229,000円
---------	------------	----	----	---------	------------

十神山維持管理、各種協議会等負担金ほか

大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課		
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	76	造林整備事業費		款	06 農林水産業費	
事業開始年度		平成28年度		項	02 林業費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 林業振興費	
当初予算額 A		18,339,000 円		目的	公社分収造林地の適切な保育管理を実施。また、森林病虫害等で荒れた森林を広葉樹主体の自然林へ再生整備する。これによって森林の公益的機能の高度発揮を図る。	
財源内訳	国・県支出金	国県	659,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	16,146,000 円			
	一般財源		1,534,000 円			
人件費コスト B	0.3人役	2,415,900 円	総事業費 A+B	20,754,900 円		

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【分収造林事業】 14,566,000円 0円 0円 14,566,000円 0円

島根県林業公社の受託事業で、林業公社が管理する公社造林地における保育事業及び作業道整備を実施する。

	初回間伐			2回目間伐			路網整備	合計
	保育	搬出	小計	保育	搬出	小計	森林作業道	
面積 (ha, m)	3.00	20.00	23.00	13.00	30.00	43.00	1,840	
金額 (千円)	576	4,720	5,296	2,235	3,141	5,376	3,600	14,272

※付帯需用費 294千円

【ふるさとの森再生事業】 1,580,000円 0円 0円 1,580,000円 0円

公益財団法人いづも財団の寄付金により、森林病虫害被害等により荒れた森林を広葉樹を主体とする健全な自然林へと再生するための森林整備を実施する。

布部白樺湖周辺 下刈 4.54ha 1,534千円 ※付帯需用費 46千円

【森林病虫害等防除事業】 2,193,000円 659,000円 0円 0円 1,534,000円

ナラ枯れ被害は本市全域に拡大しつつあり早急な対応が必要であり、島根県森林被害等防除事業を活用し被害木の伐倒くん蒸処理を実施し被害防除を行う。

実施箇所：安来町十神山 ナラ枯れ木 伐倒くん蒸防除 20m<sup>3</sup>



十神山の現状

枯死の原因  
カシノナガキクイムシが媒介する  
ナラ菌 (*Raffaella quercivora*) による伝染病(萎凋病)  
病名: フナ科樹木萎凋病



カシノナガキクイムシ  
材に穿孔した孔道内に菌を植え付けて、増殖した菌を餌とする。

大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	79	市行造林費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	02 林業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01 林業振興費
当初予算額 A			10,855,000 円		目的	価値の高い森林の造成を図るとともに、森林の持つ水源かん養、災害の防止、国土保全、地球温暖化防止など、多面的公益的機能の保全を図る。
財源内訳	国・県支出金		国	8,910,000 円		
	地方債			0 円		
	その他		負担金外	1,072,000 円		
	一般財源			873,000 円		
人件費コスト B		0.5人役	4,026,500 円		総事業費 A+B	14,881,500 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市行造林事業】	10,855,000円	8,910,000円	0円	1,072,000円	873,000円

「斐伊川水系水源の森づくり」として、下流域市の松江市及び土地所有者と安来市の三者の間で森林整備協定に基づく分取造林契約締結地の保育事業を実施する。

また、斐伊川流域の6市町と斐伊川流域林業活性化センターで締結している荒廃林等再生整備基金協定に基づき、市が森林所有者と個別に協定を締結し、伐採跡地の植栽及び保育事業を実施する。

植栽	5.00 ha	4,140 千円
下刈	17.90 ha	3,170 千円
除伐	15.28 ha	2,500 千円
確定測量		600 千円
森林保険料		220 千円
整備協定基金拠出金		225 千円
計		10,855 千円

				予算に関する説明書ページ数		P109	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	82	森林整備地域活動支援事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	02	林業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01	林業振興費
当初予算額 A		9,200,000 円		目的	計画的かつ一体的な森林施業を通じた適切な森林整備を推進し、森林の有する多面的機能の発揮を図る。		
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	6,900,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,300,000 円				
人件費コスト B	0.2人役	1,610,600 円	総事業費 A+B	10,810,600 円			
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【森林整備地域活動支援事業】</b> 9,200,000円 6,900,000円 0円 0円 2,300,000円							
施業の集約に必要な森林境界の確認、林況調査、間伐同意の取り付け等の地域活動を行う林業事業体等に交付金を交付する。  ・しまね東部森林組合 200ha×46,000円=9,200,000円							

				予算に関する説明書ページ数		P109	
大事業	45	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	85	林道維持費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成28年度			項	02	林業費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01	林業振興費
当初予算額 A		1,110,000 円		目的	幹線林道の維持管理を図る。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	7,000 円				
	一般財源		1,103,000 円				
人件費コスト B	0.1人役	805,300 円	総事業費 A+B	1,915,300 円			
林道維持により林業施設としての機能維持と、集落間を結ぶ集落道としての利便性向上を図る。 ・鍛冶屋谷線、廻谷中谷線、高木森木線除草ほか							



大事業	45	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	91	水産業振興費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度		項	03 水産業費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 水産業振興費
当初予算額 A		1,000,000 円	目的	水産業の振興、漁業所得の向上及び安定化、漁村地域を活性化し将来にわたる漁業の持続的な発展を目指す。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,000,000 円			
人件費コスト B	0.1人役	805,300 円	総事業費 A+B	1,805,300 円	

【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【養殖調査委託事業】	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
中海におけるサルボウガイの養殖調査を委託し、より優良な稚貝の安定確保をすすめる。 ○委託先 中海漁業協同組合					
【養殖施設整備事業補助金】	700,000円	0円	0円	0円	700,000円
養殖施設の整備に必要な経費を補助し、中海におけるサルボウガイ生産の復活を推進する。 ○支援対象者 中海漁業協同組合  ○対象事業 養殖施設整備ごとに必要な経費  ○補助率 1/2以内(補助金上限 70万円)					

